

ひめ建新聞

令和3年度第1号

発行：愛媛県・
愛媛県建設産業
団体連合会
TEL.089-943-5324

えひめの建設産業の魅力を発信！
「ひめ建新聞」は、みんなの身近にあるけれどあまり知られていない、
地域の安全と安心を支える建設業の魅力や役割について紹介していく新聞です。

建設業の
いろんな魅力を
伝えよう！



愛媛県イメージアップキャラクター
みきゃん

過去のひめ建新聞は
こちらをチェック！



建設業って、 どんな仕事なの？



建設業の仕事は大きく2つに分けられます。

◎土木の仕事

日々の暮らしと産業の発展に必要な道路、橋、トンネル、ダム、鉄道などを地形や環境に合わせて、造っていく仕事です。

◎建築の仕事

私たちが住む家、普段当たり前のよう
に利用する学校や病院、最先端の建築
技術を結集した高層ビルなど、建物を
築いていく仕事です。

道路

トンネル

ダム



家

工場

病院



この他にも、道路の舗装工事など役割ごとに多種多様な仕事があります。

地域を守り、人々の暮らしを支えています！

建設業は、「地域の守り手」として、災害が発生した場合は、いち早く災害現場に駆けつけ、人命救助のために障害物の除去や、道路、水道、電気などのライフラインの復旧工事を行います。

豪雨災害や地震の被害を減らすために、強度が高い建設物を造り、私たちの命と暮らしを守っています。

また、新しく造るだけでなく、古くなった建設物を点検し、必要に応じて補修し、長く安全に使えるようにすることも、地域を支える大事な仕事です。



平成30年西日本豪雨災害の復旧工事の様子

建設業の仕事を詳しく紹介

マルゴトひめ建

をチェック!! アクセスは
こちらから



聞きました!



建設業の「今」が見える!

動画でcheck!!

ひめ建
インタービュー

『魅力』
『や』
『やりがい』
『が』

暮らしや商いの場所を 建築で支える。

あったらいいなをカタチに。

仕事の内容を
教えてください。

私は住宅や店舗の建築を手がける会社で、建物の図面を描いたり、お客様に提案するためのパス（建物の外観や室内を立体的な絵にしたもの）を作成したりしています。これまでに、店舗や商業施設の図面を担当してきました。家具の図面を描くこともあります。

建設業に入った
きっかけは？

小さな頃からものづくりが好きで、工業高校に入りました。高校3年間で建築の勉強や資格取得、建築専門の部活で模型作りやデザインコンテストも経験する中で、自分の描いた図面が立体になったときに達成感を感じたことがきっかけです。



自分が描いた図面がカタチになるのはとても嬉しいことですし、完成してお客様に引き渡しをしたとき、「ありがとう」と言ってくれたときにやりがいを感じます。また建設の仕事は、「こんなあったらいいな」を自分で表現できることも魅力だと思います。

仕事のやりがい、
建設業の魅力とは？



現在の目標や
夢は何ですか？

まだまだ知識がなくわからないことだらけなので、現場のことや設計のことも覚えて、お客様にわかりやすいご提案ができるようになりたいです。そのために、インテリアコーディネーターなどの資格取得も目指していきたいと考えています。そして、いつか自分の好きな虫類ショップを手がけてみたいです!!

皆さんに メッセージを!

私は高校時代に現場見学やインターンシップなどに参加し、いろんな技術者と関わる中で、自分の向き不向きや、やりたいことが明確になってきました。なので、それを見つける学生生活にしてみたいと思います。建設業って厳しいイメージがあると思いますが、自分の経験として、「みんなが思っているほどしんどくないよ」って伝えたいです。女性の現場監督や職人さんもおられるので、男女関係なく活躍できる仕事だと思います。



株式会社 富士造型 [松山市]
大竹萌花さん(入社1年目)

愛媛の建設
ヒストリア
vol.3

先人たちの遺した愛媛の
建設物をご紹介します。



瀬戸内しまなみ海道 (西瀬戸自動車道)

1999年(平成11年)架橋完成

「瀬戸内しまなみ海道」は、今治市と広島県尾道市の間の島々を橋でつなぐルートとして建設されました。日本初の自転車でも海峡を渡れるサイクリングロードとしても有名です。愛媛県側の入口にある来島海峡大橋は、3つの長大な橋で構成された世界初の3連つり橋です。

建設業界で活躍する先輩たちに

建設業には



あふれてる

地域のインフラ整備に

情熱を燃やす。

地図に残る仕事は私たちの誇り。

仕事の内容を
教えてください。

地元今治を中心に、ため池、道路、河川などの工事や、災害復旧工事に携わっています。重機の操作やダンプの運転、測量など土木の仕事は多岐にわたります。それから現場の写真を撮影し、施工内容を書類にまとめる管理業務も大切な仕事です。現場とデスクワークをバランスよく行っています。

(八木優人さん)



建設業のやりがい、
魅力は何ですか？

地域の人の暮らしに関わる現場を任されているので、責任と達成感は大いいですし、自分が仕事をしたところが地図に残ることは大きなやりがいを感じます。また、建設の仕事は毎回新たな現場との出会いなので飽きることがなく、常に新鮮な気持ちで仕事に臨めるのは魅力だと思います。

(窪田悠人さん)



今の会社のいいところ、
自慢できるところは？

私たち20代から60代以上の先輩まで幅広く、家族のようなアットホームな環境で楽しく働いています。社長や専務から仕事を直接教えてもらうことができ、いろんな資格を取得させてもらえるので、スキルアップの手応えも感じられます。資格取得の費用も会社が全額負担してくれるのでとてもありがたいです。

(八木優人さん)



今後の目標や
夢は何ですか？

二人とも土木施工管理技士の2級取得を目指して勉強中です！そして、いずれは自分たちが現場責任者として一連の作業を任されるようになりたいです。これからの岡田建設は、同じ年のWユウトが引張っていきます！

(窪田悠人さん)

皆さんに メッセージを！

建設の仕事は決して楽ではないですが、楽しいこともあり、やりがいは多いです。建設機械や土木技術者の資格などを取得することでスキルアップにもつながり、自分のやる気次第で伸びしろは無限大！さらに建設業界もICTの時代に突入し、若い人が力を発揮できる機会はどんどん増えています。私たちは、皆さんの力を求めています。ぜひ、技術革新の進む建設業界と一緒に盛り上げましょう！

岡田建設株式会社【今治市】
窪田悠人さん（入社6年目）

岡田建設株式会社【今治市】
八木優人さん（入社3年目）

土木建築業界の 資格紹介

土木施工管理技士

土木工事現場の監督として工事の施工管理を行うための国家資格。(施工管理技士は他にも建築施工管理技士や建設機械施工管理技士等さまざまな種類があります。)



電気工事士

電気設備の工事・取扱の際に必要な国家資格。第一種・第二種に分類されており、第二種が扱える範囲は「一般住宅」「小規模な店舗・事業所等」「家庭用太陽発電設備」など600V以下で受電する設備。第一種は第二種の範囲に加え、最大電力500キロワット未満の工場、ビルなどとなります。



インテリアコーディネーター

家具や照明、ラグ、カーテン、壁紙などを組み合わせて住環境をコーディネートする仕事。



ICT 建設機械が新時代を創る！

ICT 建設機械の3つのメリット

正確性向上

経験の浅いオペレーターでも、設計図のとおり正確な工事が可能。

生産性向上

確認作業が減り、作業時間が短縮できる。少人数でも工事が可能。

安全性向上

工事の途中で、測量などがないため、安全な工事が可能。



従来の方法



ICT施工



皆さんは、ICT 建設機械を知っていますか？ ICTとは、デジタル化された情報の通信技術。この技術を取り入れた建設機械のことをICT 建設機械といい、土木工事の分野で活躍するブルドーザーやパワーショベルなどの機種があります。

工事の効率や正確さ、安全性などが大幅に向上するといわれるICT 建設機械を導入する企業は年々増加しており、日本の建設業界を救う存在として注目はますます高まっています。

今回は、県内の建設業界でも先駆けてICT 建設機械を導入された岡田建設株式会社社の岡田智哉社長にお話をうかがいました。



ICT 建設機械（パワーショベル）を取り入れたきっかけは？

一番は人手不足ですね。人手を補う方法はないかと考えを巡らせるなかで思いついたのがICT 建設機械でした。当社の若い技術者たちのために、最新の技術を取り入れたいという思いもありました。

ICT 建設機械導入のメリットを教えてください

従来の土木工事では、段階ごとに測量を行い、丁張り（ちようはり）という目印を打つ作業が必要となります。それがICT 建設機械なら、機械がGPSを用いて測量を行い正確なデータを出してくれるので、2人がかりで行っていた測量の作業を省くことができます。

ICT 建設機械の導入により工事期間が短くなり、燃料代の削減や省力化につながりました。

また、3Dで測量をして、どのくらい掘ればいいのかなどがデータ化されるので高精度の工事が可能ですし、機械がしっかりナビゲートしてくれるので、経験の浅い人でも活躍できる機会は増えると思います。

建設機械の紹介



【ブルドーザー】

トラクターの前面にブレードと呼ばれる部品を装備させたもので、土砂をすくって運ぶ作業に適した建設機械。



【パワーショベル】

先端のバケットで土砂を掘ったり、積み込んだりする建設機械。



【スパイダー（4輪多関節型作業機械）】

先端にタイヤが付いた脚がそれぞれ独立して動き、通常のパワーショベルが入れないデコボコした地形でも安定した姿勢で安全に作業できる。災害復旧現場など様々な場面で活躍できる建設機械。

